

東日本大震災対策・支援本部会議および原子力災害特別会議 [35]

日時：平成23年4月7日（木）

16時30分～

場所：県庁10階 防災センター

次 第

1 開会

2 議題

- (1) 県内市町の津波避難体制の総点検について
- (2) 被災者支援について
- (3) 福島原子力発電所の状況について

市町津波避難体制の総点検実施

危機対策・防災課

1 目的

県内沿岸市町の津波による被害を防止するため、住民の速やかな避難体制等について、市町とともに総点検を行い、津波避難マニュアルの策定や見直しに対して、必要な支援を行う。

2 概要

(1) 津波想定 2. 5 m (福井県地域防災計画)

(2) 点検期間 ・市町は平成23年4月中旬を目途に案を作成
・5月末までに総点検を実施

(3) 点検項目

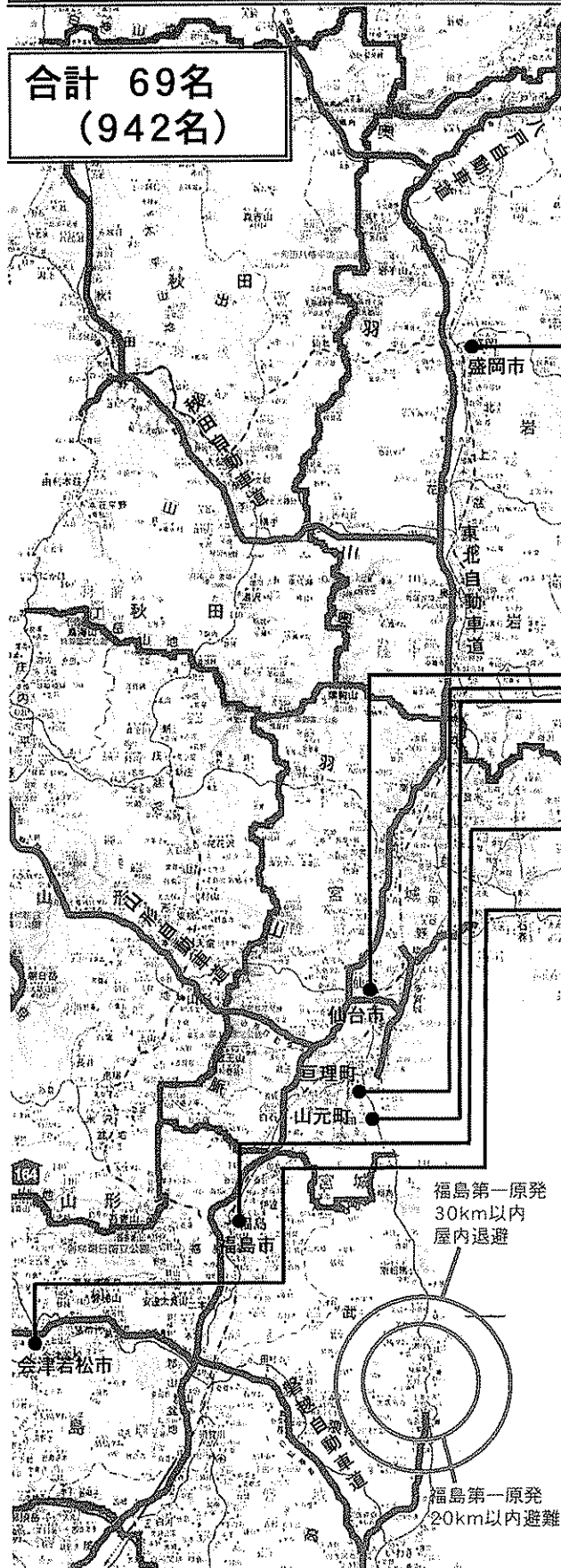
- ① 避難対象地域の指定
- ② 避難場所等の指定
- ③ 避難経路の指定
- ④ 津波情報等の収集伝達方法
- ⑤ 避難勧告・指示の発令・伝達基準 等

3 日本海側での地震・津波の発生解明

今後国に対し、日本海側におけるプレート境界型や断層型地震が発生する可能性や津波を含めた影響の範囲等の調査を求め、新たな知見が得られた場合には、市町の避難体制等について必要な見直しを行っていく。

派遣活動状況(H23.4.7 7:30現在)

合計 69名
(942名)



岩手県 43名(556)

県安全環境部⑥ 2名
岩手県災害対策本部 4/5~

県ボランティア先遣隊⑥ 2名
陸前高田市 4/5~

災害ボランティア⑤ 4名
// 同行県職員⑤ 1名
陸前高田市 4/5~

勝山市介護支援チーム① 8名
陸前高田市 4/4~

県警警備部隊① 26名
大船渡市 4/7~

宮城県 20名(266)

県安全環境部⑦ 2名
宮城県災害対策本部 4/5~

県救護班⑩(県立病院) 4名
亘理町 4/6~

県健康相談班⑥(健康福祉C、高浜町) 5名
山元町 4/6~

県警広域緊急援助隊④ 9名
宮城県内 4/4~

福島県 6名(120)

県安全環境部他⑦ 2名
福島県災害対策本部 4/4~

県心のケアチーム③ 3名
// 同行県職員③ 1名
会津若松市 4/6~

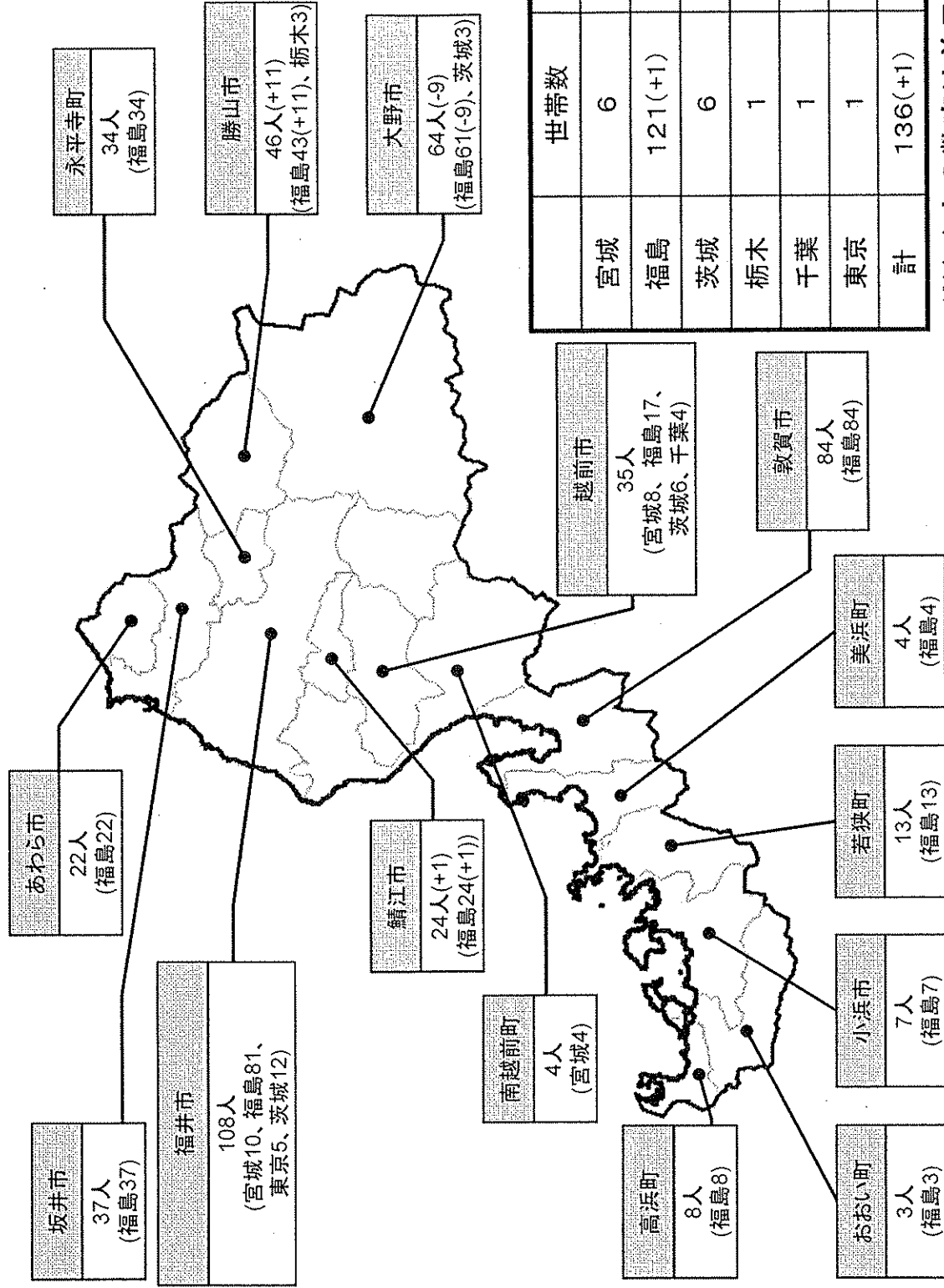
これまでの活動実績(本日の活動者数を含む)

県名	活動内容	活動者数	活動内容	活動者数
岩手県	県安全環境部	(12名)	県警広域緊急援助隊	(20名)
	県ボランティア先遣隊	(12名)	日赤救護班	(61名)
	災害ボランティア	(33名)	福井市給水車(4t)	(24名)
	// 同行県職員	(5名)	越前市給水車(2t)	(12名)
	緊急消防援助隊	(327名)	鯖江市給水車(2t)	(12名)
	// 同行県職員	(4名)	勝山市介護支援チーム	(8名)
	県警警備部隊	(26名)		
				計 556名
宮城県	県安全環境部	(15名)	県健康相談班	(25名)
	県ボランティア先遣隊	(6名)	県警警備部隊	(62名)
	県心のケアチーム	(10名)	県警広域緊急援助隊	(67名)
	// 同行県職員	(4名)	下水道被害調査(福井市)	(4名)
	DMAT	(18名)	(社)福井県薬剤師会	(2名)
	県救護班	(53名)		
				計 266名
福島県	県安全環境部他	(19名)	福井県医師会救護班(JMAT)	(5名)
	県環境放射線モニタリング班	(8名)	福井県済生会病院支援班	(7名)
	県防災ヘリ	(16名)	県心のケアチーム	(3名)
	県警広域緊急援助隊	(29名)	// 同行県職員	(1名)
	DMAT	(17名)		
	県スクリーニング班	(15名)		
				計 120名
合 計				942名

※ ()の数字は派遣延べ人数、○の数字は派遣回数

避難者受入れ人数

平成23年4月7日9:00現在



※()内の数字は前日からの増減